

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2019年12月17日

商工中金

1ミクロンの高精度加工技術で伝統工芸品とコラボした 無水調理鍋の販売に取り組む中村製作所グループ様を金融面からサポート

商工中金は、各地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（四日市支店）は、中村製作所グループ様の2社（中核：株式会社中村製作所様、三重県四日市市、代表者：山添 卓也氏）に対し、無水調理鍋の開発・製造および販売拡大に必要な資金3,000万円を融資しました。

株式会社中村製作所様は、1ミクロン（1/1000mm）単位での高い切削技術を持ち、航空宇宙防衛関連部品の難削材加工を手掛けるなどその技術が評価され、地域未来牽引企業やはばたく中小企業・小規模事業者300社に選定されています。

今般、同社は、三重県四日市の伝統工芸品である萬古焼の土鍋の蓋に鉄鋳物を採用し、鍋と蓋の接合部分双方に切削加工し、隙間のない構造に仕上げることで無水調理ができる鍋「best pot」を開発しました。同製品は、特殊な羽釜形状に加え、高い気密性を保つため、蓄熱性に優れ、素材の旨味や栄養素を逃さない無水調理が可能です。

また、株式会社MOLATURA様を設立し、商品の認知度拡大および販売強化に取り組んでいます。

商工中金は、同社グループへのヒアリング等を通じた事業性評価を行い、今般の取組みが企業価値の向上だけではなく、地元伝統工芸品の需要拡大を通じ、地域経済の活性化に寄与すると考え、必要な資金を融資しました。今後はビジネスマッチングなどの本業サポートについても積極的に取り組んでいきます。

商工中金は、中小企業の皆さまの経営課題の共有と解決に向け、関係機関と連携しながら、課題解決に向けた取組みをサポートし、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【中核：株式会社中村製作所様の概要】

| | |
|------|-----------------|
| 所在地 | 三重県四日市市広永町 1245 |
| 代表者 | 山添 卓也様 |
| 資本金 | 2,000万円 |
| 従業員数 | 55名（2019年12月現在） |
| 設立 | 1969年7月 |
| 業種 | 精密機械金属加工業 |



【伝統工芸と1ミクロンの高精度加工で開発した無水調理鍋】